

小売 DX を推進するグローバル企業「SOLUM」が 日本市場への本格参入を加速 ～リテールテック JAPAN2025 にて最新の ESL ソリューションを披露～

リテールテクノロジー企業である株式会社 SOLUM(本社:韓国、以下 SOLUM)は、2025年3月4日から7日まで東京ビッグサイトで開催された「リテールテック JAPAN 2025」に出展し、最新のデジタルディスプレイ技術および店舗自動化ソリューションを披露しました。本イベントは、日本最大規模の流通・小売業向け DX 技術の展示会であり、約 7.5 万人が来場しました。SOLUM は、ESL(電子棚札)を核とした革新的なリテールソリューションを披露し、日本市場におけるさらなる展開を目指します。



■出展背景

日本の小売業界では、慢性的な人手不足が深刻化しており、店舗運営の効率化が求められています。また、消費者の購買行動の多様化に伴い、デジタル技術を活用した柔軟な価格設定や在庫管理、パーソナライズドな購買体験の提供が不可欠となっています。

SOLUM は、これらの課題を解決するため、ESLを中心に、AI 人工知能や IoT モノのインターネットを活用したスマートストアソリューションを開発。リアルタイムでの価格変更、在庫管理の自動化、デジタル広告の最適化といった機能を提供し、店舗の運営効率向上と顧客満足度の向上を支援しています。

今回の展示会では、最新の技術を活用したソリューションを紹介し、来場者に実際の導入イメージを体験していただきました。

■展示内容について

ESL ラインナップ

SOLUM の強みである多彩な ESL ラインナップを公開し、小売業の多様なニーズに対応するソリューションを紹介しました。サイズや機能の異なる製品を取り揃え、リアルタイムの価格変更、省エネ設計、高い視認性といった最新技術を搭載した ESLに加え、ESL タグのボタンを押すだけで在庫を確認し、その場で発注できる機能なども展示。

店舗運営の効率化を実現し、業務負担の軽減と顧客満足度の向上に貢献します。



Vision AI

カメラが顧客の性別や年齢層を認識し、それに適した広告を配信します。例えば、通常は SALE 広告を表示していますが、40 代の女性がカメラの前に立つと、その情報をリアルタイムで解析し、肌の悩みに関心が高いと判断します。すると広告は、アンチエイジングクリームのプロモーションに自動で切り替わります。このように、来店客の特徴に応じた広告を瞬時に配信することで、より効果的な販促が可能になります。さらに、効果測定データも提供し、ターゲットマーケティングの最適化をサポートします。



Touch Finding(タッチファインディング)

デジタルサイネージと ESL を連携し、顧客が検索した商品の位置を店内マップに表示。ESL の LED が点滅し、商品探しをスムーズにします。



BLE Ward(BLE ワード)

Bluetooth Low Energy (BLE) 技術を活用し、顧客の動線を分析。最適な店舗レイアウトやマーケティング施策の提案を可能にし、購買体験を向上させます。



Solum Solution Platform (SSP)

売上・在庫・業務管理を統合するダッシュボードを提供し、リアルタイムでの店舗運営を可視化。業務の効率化と経営判断の迅速化を実現します。



Power Rail(パワーレール)

店舗の照明や太陽光を活用して ESL の電力を供給し、電池交換の手間や廃棄物を削減。持続可能な運営を支え、電力コストの最適化にも貢献します。



■日本市場でのパートナーシップについて

SOLUM は、日本市場での事業展開を加速するため、現地の主要 SI 企業と協力しています。今回の展示会では BIPROGY 株式会社およびアイニックス株式会社と連携し、小売業向けの最適なソリューションを紹介しました。

BIPROGY 株式会社

日本の大手 SI 企業として、金融・製造・流通など幅広い分野で DX を支援しています。直近では、ライフコーポレーションに SOLUM が提供する ESL を導入し、作業負担の軽減や賞味期限管理の効率化、ペーパーレス化を実現しています。



アイニックス株式会社

自動認識技術ソリューションを展開する企業です。バーコードや RFID 技術を活用し、SOLUM の ESL と倉庫管理システムを連携。リアルタイムの在庫管理や発注業務の自動化を実現し、流通業界の DX を支援します。



■今後の展望

SOLUM の ESL ソリューションは、リアルタイムの価格変更やワンタッチでの発注・在庫管理が可能にし、店舗運営の効率向上に貢献しています。これにより、大型流通チェーンやホームセンター、ドラッグストアを中心に導入が進んでいます。また、1 インチから 100 インチまでの多様なサイズのデジタルサイネージと連携し、利便性を高めるソリューションも展開。今後は、日本のコンビニエンスストアチェーンへの導入も予定しています。

SOLUM 日本法人代表 ソ・ジョンボ よりコメント

「日本市場における当社の成長は、パートナー企業との協力と市場ニーズに対応した技術開発の成果です。今後も、店舗の DX を加速させ、小売業界が直面する課題の解決に貢献していきます。」

